

飲酒運転撲滅宣言企業 岡本土木 株式会社

飲酒運転は、
絶対しない! させない! 許さない!



私たちは宣言します。

○ 岡本土木 株式会社 様の紹介

当社は、舗装・土木・港湾工事などの、幅広い実績と卓越した技術力を持ち、長い歴史を誇る老舗企業です。当社は大きく分けて3つの事業を行っています。

■ 舗装工事

熟練の施工人員及び舗装用機械を有しており、道路新設、路面補修などの公共工事から、簡易な舗装や緊急工事まで対応しています。アスファルトプラント及び産業廃棄物中間処理施設を有し、アスファルト合材の製造・販売およびアスファルト塊・コンクリート塊の受入を行っています。また、再生資源の有効利用にも力を入れており、リサイクルアスファルト合材やスラグを用いたアスファルト合材を製造しています。

■ 土木工事

公共工事をメインとし、上下水道・ガス・電気通信のインフラ整備から、基礎工・管渠築造、盛土工などの土木工事、トンネル・橋梁・ダムなどの大規模工事まで、数々の機械・工法を用いて工事を行ってきた実績と経験を有しています。特に市街地や住宅街での工事では、豊富なノウハウによりお客様のニーズに対応しています。

■ 港湾工事

浚渫船・土運船を使用した浚渫工事の他に、岸壁のコンクリート舗装工事や、防波堤として使用されるケーソン・L型ブロック製作等の港湾構造物工事など、海上・陸上に於ける護岸の整備や維持管理を行っています。

インフラ整備を通じて、人々の生活がより安全・快適なものになるよう、日々努めています。

企業HP : <http://www.okamoto-doboku.co.jp/>

○ 飲酒運転撲滅に向けた取組事例

- ① ポスターを事業所に掲示するほか、啓発チラシを朝礼時に示すなど、社員に向けた啓発を行っています。また、社員の家族に対しても啓発文を配布して、飲酒運転は絶対しない、させないように呼びかけています。
- ② 社員全員から、飲酒運転は絶対にしない旨の誓約書を提出してもらっています。また、20歳未満の社員に対しては、絶対に飲酒しないよう、ことあるごとに指導を行っています。
- ③ 毎朝、社員及び協力会社全員が各事業場に設置されているアルコールチェッカーで測定を行っています。
- ④ 産業医、保健師による健康相談の際に、アルコールに関する指導を受けるようにしており、飲酒習慣の改善などを図るようにしています。
- ⑤ アルコール依存症や飲酒運転による事故・飲酒運転として検挙された際の不利益処分等についてのビデオ教材等を購入して、教育資料として活用しています。
- ⑥ 飲酒運転撲滅に関する横断幕やのぼりを作成し、各工事現場に掲げ、付近の人達への飲酒運転撲滅を訴える活動を推進しています。
- ⑦ 横断幕の新規作成に於いて標語及びイラストを全社員から募集しています。
- ⑧ その他、警察署と協働で、街頭啓発などの啓発活動を実施しています。また、警察署から飲酒状態体験ゴーグルを借り受け、自社社員に対する啓発を行うとともに、イベントの際に活用し、飲酒運転の危険性を訴える活動を実施しました。

事業所内には啓発ポスターを掲示して平素から飲酒運転の撲滅をよびかけています



啓発ポケットティッシュ1,000個を作成して、啓発活動を行いました。



○ 岡本土木 株式会社の方にインタビューに答えていただきました！！

Q 飲酒運転撲滅のための取組を始めたきっかけは何ですか？

A 当社は、各工事の責任者である現場所長が中心となり、地域貢献活動を自発的に行うよう日々指導しています。

これまでも献血や清掃などに取組み、継続していますが、どれも各地域の工事現場にて、地域住民の方々や関係各所との繋がりの中から開始した取組みです。

飲酒運転撲滅宣言企業の取得などがきっかけとなり、現場と会社が一体で飲酒運転撲滅という社会問題に取り組んでいます。

各工事現場で自社作成の横断幕やのぼりを掲げ、付近の方への啓発も推進しています！



Q 飲酒運転撲滅のための取組を行うようになって、従業員に意識の変化はありましたか？

A 飲酒前に、帰りの交通手段や誰と帰るかを確認し合うようになりました。

飲み過ぎてアルコールチェッカーに出ないよう気を付けたり、休肝日を設け健康に注意する社員が増えたようで、話題となることが多くなりました。

全社員から標語、イラストを募集して決定した新横断幕



Q 飲酒運転撲滅に向けたメッセージや今後取り組んでいきたいことをお聞かせください。

A 当社は、様々な場所で工事を行っております。

道路、山間部、河川、海とあらゆる場所にポスター、旗、横断幕を設置して、一人でも多くの方に訴えていきたいと考えております。